

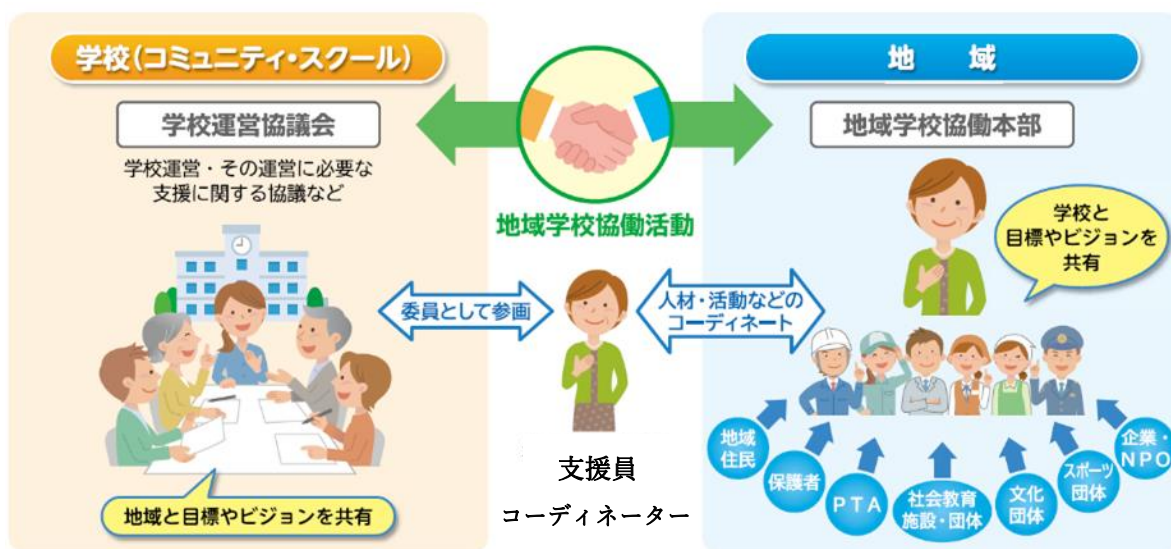
西浦みらい工房 2021.5.13

～西浦の学校と地域の未来をデザインする～

学校と地域でつくる学びの未来

近年、急激な社会の変化に伴い、学校と地域を取り巻く課題はますます複雑化、多様化しています。このような中で、学校だけでなく社会全体で子どもたちを支えていくことが一層求められています。そのために国や県は学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組む「コミュニティ・スクール」と学校と地域が相互にパートナーとして行う「**地域学校協働活動**」の一体的な実施を推進しています。

蒲郡市でも、令和2年度より蒲郡中学校区・西浦中学校区の小中学校をモデル地区に設定し、取り組んでいます。予定としては西浦中学校区を令和4年度、蒲郡中学校区を令和5年度に、その他の学校は令和6年度に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールとして活動を開始する予定です。



<コミュニティ・スクールって何？>

学校運営協議会を設置した学校のことで、学校運営協議会とは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、協力しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく仕組みです。

コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域一体となって特色ある西浦らしい、「**地域とともにある学校づくり**」を進めていきます。

<地域協働活動って何？>

地域学校協働活動はより多くより幅広い層の地域住民、団体等の参画を得て、地域と学校が協力する様々な活動のことです。活動を進めるために、各学校に**地域学校協働本部**を設置し、支援員を配置します。支援員は地域学校協働活動を進めると共に、学校運営協議会で出た意見をその活動に生かします。その中で「**学校を核とした地域づくり**」を進めていきます。

【基本的な方針】

★学校を支援したい人と、支援してほしい学校のマッチングを図ります

- ・学校を支援したい人を募ります
- ・学校が支援してほしいこと、地域に貢献したいことを収集します

★活動の様子を発信します（おたより・ホームページ・SNS等）

★コミュニティ・スクールに関しては、小中学校、公民館で連携して進めていきます

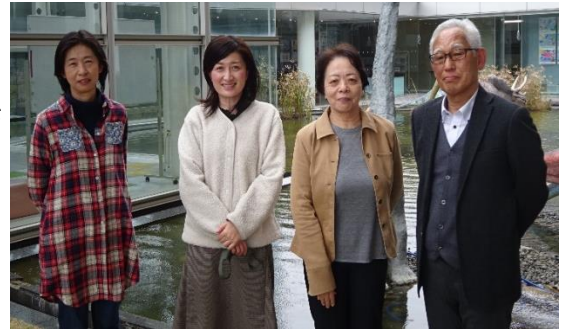
- ・義務教育9年間を見通した計画的で系統的な教育活動を推進します

各学校の支援員さん

支援員さんは学校と地域を結びつけるコーディネーターの役割を担います。今年度は、蒲郡中学校区の3小学校及び西浦小学校に支援員さんが配置されました。左から



- ★蒲郡南部小学校：早川康子さん
- ★西浦小学校：脇山美奈さん
- ★竹島小学校：山口やす子さん
- ★蒲郡東部小学校：小田正男さん



また、支援員さんをまとめ、お手伝いをする統括コーディネーターがいます。壁谷昌泰（蒲郡中学区担当）と林正人（西浦中学区担当）です。どうぞよろしくお願いいたします。

〈ごあいさつ〉

■この3月末まで西浦小学校に勤めさせていただきました。地域の皆様には本当にお世話になりました。ありがとうございました。素直で純粋な子どもたちと出会い、たくさんの宝物を得ることができました。またもうしばらく、この西浦のために、未来の西浦のために、お手伝いをしていくことができ幸せです。地域と学校をつなぐ大切な仕事ですが、いつもいきいき、ワクワクドキドキするような、楽しい西浦になるといいなと思います。どうぞよろしくお願いいたします。 林

学校支援ボランティアへご協力を♡

地域学校協働活動を進めるためには、学校を支援する様々な地域の方々のご協力が必要となります。西浦の小中学校でも、学校支援ボランティアを募集しようと考えています。詳細は後日、統括コーディネーターだよりでお知らせします。そのときはぜひご協力をお願いします。

また、全市的にも学校支援ボランティアを募集し学校教育や地域づくりに携わっていける体制を作っていく計画があります。このパートナーのことを「がまいくパートナー」と呼びます。がまごおりの未来をつくる子どもたちを育てるパートナー」という意味です。

